

履修方法の通則

1. 通 則

- 履修科目の選択、論文の作成及び研究一般については、指導教員の指示によるものとする。
- 毎学期の始めに、その学期において履修する科目を選択し、指定された期日に科目登録を行わなければならない。
- 指導教員の指示によっては、所定の科目のほか、他研究科または他箇所が設置している科目を履修しなければならない。

2. 修士課程修了要件

2年以上在学し、所要の授業科目について所定の単位(30単位)を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、修士論文の審査および最終試験(口頭試問)を受け、これに合格した者に、「修士(国際コミュニケーション学)」が授与される。

3. 科目履修方法

〔所定単位の修得方法〕

	年次	学期	研究 指導	演習 科目	基礎 科目	専門 科目	関連 科目	登録制限 単位数
登 録 制 限 単位数	1	第 1 学期	—	2 単位	4 単位 ～ 6 単位	6 単位 ～ 18 単位	0 単位 ～ 12 単位	14 単位
		第 2 学期	—	2 単位				14 単位
	2	第 3 学期	—	2 単位				14 単位
		第 4 学期	—	2 単位				14 単位
最低必要修得単位数				8 単位	4 単位	6 単位	-----	30 単位

《研究指導》

指導教員が担当する研究指導を履修しなくてはならない。

《演 習》

- ①指導教員が担当する演習科目を必修として履修すること。
- ②各学期2単位、計8単位修得を修得すること
- ③指導教員以外が担当している演習について、研究の必要上、履修を希望する場合は、指導教員および希望する演習科目の担当教員の許可のうえ、履修を認めることがある。この場合に修得した単位は、「自由科目」となり、修了に必要な単位とはならない。

《基礎科目》

- ①1年次に2科目(4単位)を履修し、修得することが望ましい。
- ②2科目(4単位)を選択必修科目として履修すること。

《専門科目》

- ①専門科目は所属する Study Plan より、3科目6単位以上を選択必修科目として、履修しなければならない。
- ②①の6単位以外は他の Study Plan より、選択履修することもできる。

《関連科目》

より実践的なコミュニケーション・スキルの習得を目的として関連科目が設置されており、最大12単位まで修了に必要な単位に算入することができる。

《他機関・他箇所修得した単位の認定》

- (1) 本研究科修士課程に正規学生として入学する前に、本研究科で先取り履修制度または科目等履修生として修得した単位は、10単位を限度として、修了必要単位として認定される。
- (2) 本研究科修士課程に正規学生として入学する前に、早稲田大学の大学院(他研究科)または他大学の大学院において、正規学生または科目等履修生として修得した単位は、入学時の本人の申請に基づき審査し、10単位を限度として、修了必要単位として認定される。
- (3) 海外留学(交換留学・私費留学)
研究科運営委員会の許可を得て、外国の大学またはこれに相当する高等教育機関に1学年または1学期相当期間在学し、修得した単位は、復学後、本人の申請に基づき審査し、10単位を限度として、修了必要単位として認定される。
- (4) 大学院全学共通設置科目
大学院全学共通設置科目の履修により修得した単位は、他研究科設置科目の履修により修得した単位と合わせて、10単位を限度として修了必要単位として認定される。
- (5) 他研究科提供科目・国際教養学部科目聴講
各大学院研究科が大学院全学共通設置科目以外に他研究科生の聴講を許可している科目および国際教養学部設置科目のうち、研究科によって指定された科目を履修する制度によつて取得した単位は10単位を限度として修了必要単位として認定される。

※(1)～(5)で修得した単位は、合計15単位までを上限として、修了必要単位として、認定される。

ただし、(2)～(5)については、合計して10単位までを上限とする。

3. 博士後期課程修了要件

3年以上在学し、所定の単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査および試験に合格した者に、「博士(国際コミュニケーション学)」が授与される。

〔所定単位の修得方法〕

年次	学期	研究指導	インデペンデントスタディー	セミナーA	セミナーB
1	第 1 学期	—	—	4 単位 以上	4 単位 以上
	第 2 学期	—			
2	第 3 学期	—			
	第 4 学期	—			
3	第 5 学期	—			
	第 6 学期	—			
最低必要修得単位数				4 単位	4 単位

《研究指導》

指導教員が担当する研究指導を履修しなくてはならない。

《インデペンデントスタディー》

2科目を選択必修科目として履修しなければなりません。

《セミナーA》

2科目(4単位)を選択必修科目として履修しなければなりません。

《セミナーB》

2科目(4単位)を選択必修科目として履修しなければなりません。